

学習指導要領		都立光丘高校 学カスタンダード
<p>(1) 原始古代の日本と東アジア</p>	<p>原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史と資料 遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。</p> <p>イ 日本文化の黎明と古代国家の形成 旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 古代国家の推移と社会の変化 東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽について考察させる</p>	<p>[歴史と資料]</p> <ul style="list-style-type: none"> 各時代の遺跡や遺物の写真や資料を見て、史料と歴史の関係性を学び、文化財保護の重要性を知る。 <p>[日本文化の黎明]</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧石器文化と縄文文化の特色を道具や食糧によって区別し、風習が行われたことを知る。 水稲耕作の開始と金属器の祭器・農具としての使用に着目し文化を知る。 <p>[古代文化の推移]</p> <ul style="list-style-type: none"> 小国が形成され、互いの抗争の中で邪馬台国が統合されたことを学び大和政権までの流れを理解する。 大化の改新や壬申の乱について学び、国内の統一を理解する。 <p>[古代国家の推移]</p> <ul style="list-style-type: none"> 荘園や公領など、古代国家の社会制度そのものが、武士などの新しい勢力の台頭とともに影響を受け、変化していく流れを理解する。

学習指導要領		都立光丘高校 学カスタンダード
<p>(2) 中世の日本と東アジア</p> <p>中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史の解釈 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。</p> <p>イ 中世国家の形成 武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 中世社会の展開 日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>[歴史と資料]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蒙古襲来絵巻などを利用し、歴史的事象の意味や意義を考察する。 <p>[中世国家の形成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 摂関政治と院政、平氏政権を理解し、図でまとめられるようにする。 ・ 鎌倉幕府の成立とその機構についての理解。 ・ 仏教の宗派を大まかに理解する。 <p>[中世社会の展開]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建武の新政と南北朝の動乱、室町幕府の成立とその機構について理解する。 ・ 諸産業と流通の発達についての理解を行う。 ・ 各年代の文化について理解を行う。 	

学習指導要領		都立光丘高校 学カスタンダード
<p>(3) 近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>近世の日本の世界</p> <p>ア 歴史の説明 歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明させる。</p> <p>イ 近世国家の形成 ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。</p> <p>ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。</p>	<p>[歴史と資料]</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史的事象には様々な説があることを理解する。 自分でも論拠を立てて説を導いてみる。 <p>[近代社会の形成]</p> <ul style="list-style-type: none"> 織豊政権の成立と衰退、徳川幕府の成立とその機構についての理解を行う。 桃山文化のそれまでの文化との比較を通じ、特色を理解する。 <p>[経済の発展]</p> <ul style="list-style-type: none"> 幕藩体制の理解を行い、初期の文治政治の政策を理解する。 経済制度、貨幣制度などの理解を通して、江戸時代初期の経済を知る。 江戸時代の改革と田沼政治の本質を理解する。 雄藩の台頭を理解し、明治維新とのつながりを意識する。 化政文化を理解し、文化に触れる。 	
<p>(4) 近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>近代日本の形成と世界</p> <p>ア 明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、明治維新以降の我が国の近代化の推進過程について考察させる。</p>	<p>[明治維新]</p> <ul style="list-style-type: none"> ペリーの来航と条約締結の流れを理解する。 「鎖国」という言葉の本質を知る。 開国後の日本の情勢を知る。 新政府の政治について、大まかな流れと政策について理解する。 欧米文化が導入され、人々の生活が変化していったことを知る。 	

学習指導要領		都立光丘高校 学カスタンダード
<p>イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国の立憲国家としての展開について考察させる。</p> <p>ウ 近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充に着目して、近代産業の発展の経緯や近代文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>(5) 近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化に着目して、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会 国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察させる。</p> <p>ウ 第二次世界大戦と日本 国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア近隣諸国との関係に着目して、対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦とのかかわりについて考察させる。</p>	<p>[国際関係の推移]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝鮮、琉球や樺太千島など領土を画定していったことを知る。 ・大日本帝国憲法の制定及び内容について知る。 ・不平等条約改正の課題を理解し、交渉の経過を知る。 <p>[近代産業の発展]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業革命を理解する。その際、どの工業から始まっていったのかということ把握させ、世界との類似性も学ぶ。 ・自然科学分野での日本人の活躍を知り、思想界についても学ぶ。 <p>[政党政治の発展]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次護憲運動や社会主義運動などの民衆が中心となった運動について知る。 ・政党についての理解を行い、政党内閣について学ぶ。 ・教育界の流れの理解とラジオなどの大衆文化について学ぶ。 <p>[第一次世界大戦]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦を世界での情勢を理解したうえで、日本の動きについて学ぶ。 ・講和会議とワシントン体制について理解する。 <p>[第二次世界大戦]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌の原因とその結果について知る。 ・国家主義の台頭と軍部の政界進出について知る。 ・第二次世界大戦を世界での情勢を理解したうえで、日本の動きについて学ぶ。 	

学習指導要領		都立光丘高校 学カスタンダード
<p>(6) 現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。</p> <p>ア 現代日本の政治と国際社会 占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考察させる。</p> <p>イ 経済の発展と国民生活の変化 戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達、経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目して、日本経済の発展と国民生活の変化について考察させる。</p> <p>ウ 歴史の論述 社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、考えを論述する活動を通して、歴史的な見方や考え方を身に付けさせる。</p>	<p>[現代社会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GHQによる間接統治と実質的なアメリカ単独占領などについて知る。 ・ 連合国の占領政策と日本国憲法の内容と特色について知る。 ・ 日本と各国の関係について学んだうえでサンフランシスコ平和条約によって日本が独立し、日米安全保障条約の締結により日米安保体制が築かれたことを知る。 <p>[経済の発展]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度経済成長、石油危機を経て世界有数の経済大国となった経緯を知る。 ・ 消費生活の拡大、自動車の普及、核家族化などによる家庭生活の変化や教育水準の向上・科学技術の発達に伴う生活水準の向上などにより、国民生活はどのように変貌したかを知る。 <p>[歴史の論述]</p> <p>社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、社会生活にかかわる具体的な主題を自ら設定し、史・資料を活用しながら自分なりの解答を文章で表現できる。</p>	